

平成31年 はたちの献血キャンペーンイベント 「エルバ臨時献血ホール」実施概要

1 開設の趣旨

「はたちの献血キャンペーン」の一環として、降雪などの影響で献血協力者の減少傾向が予想される1、2月に、天候に左右されず集客力のある大型ショッピングセンターに臨時献血施設を設置し、特に若者や家族連れを中心に広く献血を呼びかけ輸血用血液の安定的な確保を図る。

イベントは平成16年から実施しており、今回で16回目となる。

2 期間

平成31年1月26日(土)、27日(日)、2月2日(土)、3日(日)の4日間とする。

3 場所

協同組合 福井ショッピングモール ラブリーパートナー エルパ
「1階 西口 エルバスペース」

4 実施事項

(1) 採血方式 移動採血車2台 (8ベッド)

(2) 採血種類 全血採血(400mL献血のみ受付)

(3) 受付時間 午前10時～午後0時、午後2時～5時まで

(ただし混雑状況により受付時間の変更あり)

(4) 記念品 期間中の協力者に「献血バスチョロQ」受付者全員に「けんけつちゃんエアプレスボールペン」をイベント記念品として進呈

5 献血者確保目標数

期間中500人(一日あたり土曜日400mL献血120人採血 日曜日130人採血 延べ1,000単位確保)

7 協力

福井市内ライオンズクラブ・福井市赤十字奉仕団
福井県歯科技工士会・福井県学生献血推進連盟

8 その他

街頭キャンペーン

平成31年1月26日(土)午前10時からエルパ出入口でティッシュ配布

医衛第1476号
平成30年12月17日

各関係団体代表者
各献血推進協議会委員長
各市長
日本赤十字社福井県支部長
福井県赤十字血液センター所長
各健康福祉センター所長
福井県赤十字奉仕団委員長
福井県学生献血推進連盟会長

様

福井県健康福祉部長
(公印省略)

平成31年「はたちの献血」キャンペーンの実施について

日ごろから献血運動の推進につきまして格別の御配慮をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、県内における献血者数は、これまでのところ血液確保目標量に向けて順調に推移しているところですが、冬季を迎え献血者数が減少することが予想されることから、安全な血液製剤を安定的に供給するため、より一層献血者数の確保に努める必要があります。

また、将来にわたり血液を安定的に確保するためには、成人式を迎える「はたち」の若者をはじめ、若年層を中心とした県民各層に献血に対する理解と協力を求める必要があります。

そのため、平成31年1月1日から2月28日までの2か月間、全国的に実施されるみだしのキャンペーンについて、本県においても別添実施要綱により実施することとしました。

つきましては本キャンペーンの趣旨を御理解いただき、期間中における献血への呼びかけ等、献血者の確保と献血思想の普及啓発に特段の御配慮をお願いします。

担 当

福井県健康福祉部医薬食品・衛生課
業務グループ 前川

TEL：0776-20-0347

FAX：0776-20-0640



薬生発 1107 第 2 号
平成 30 年 11 月 7 日

各都道府県知事 殿

厚生労働省医薬・生活衛生局長
(公 印 省 略)

平成 31 年「はたちの献血」キャンペーンの実施について

献血の推進につきましては、平素より格別の御尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、平成 31 年においても、厚生労働省、都道府県及び日本赤十字社の共同主催により、献血者が減少しがちな冬期において安全な血液製剤の安定供給を確保するため、新たに成人式を迎える「はたち」の若者を中心として広く国民各層に献血に関する理解と協力を求めるとともに、国民一人一人に献血の重要性を普及啓発し、献血運動を全国で盛り上げることを目的とした「はたちの献血」キャンペーン（平成 31 年 1 月 1 日から 2 月 28 日までの 2 か月間）を実施することといたします。

貴都道府県におかれては、日本赤十字社都道府県支部と連携し、積極的なキャンペーン活動を展開するとともに、貴管内機関及び関係団体に対しましても、積極的に周知いただきますよう、御願ひ申し上げます。

【連絡先】

厚生労働省医薬・生活衛生局
血液対策課献血推進係 目黒
〒100-8916 東京都千代田区霞が関 1-2-2
電 話：03-3595-2395（直通）
F A X：03-3507-9064
メール：meguro-misaki@mhlw.go.jp

平成 31 年「はたちの献血」キャンペーン実施要綱

1 目 的

献血者が減少しがちな冬期において安全な血液製剤の安定供給を確保するため、新たに成人式を迎える「はたち」の若者を中心として広く国民各層に献血に関する理解と協力を求めるとともに、国民一人一人に献血の重要性を普及啓発し、献血運動を全国で盛り上げることを目的とする。

2 期 間

平成 31 年 1 月 1 日（火）から平成 31 年 2 月 28 日（木）までの 2 か月間

3 キャッチフレーズ

「始めよう献血 君の勇気が命を救う」

4 実施機関（予定）

- (1) 主催 厚生労働省、都道府県、日本赤十字社
- (2) 後援 一般社団法人 日本民間放送連盟
一般社団法人 日本民営鉄道協会
一般社団法人 日本コミュニティ放送協会

5 実施事項

(1) 厚生労働省及び日本赤十字社における実施事項

ア 各種広報手段の活用

厚生労働省及び日本赤十字社は、本キャンペーンの実施に当たり、十分に連携しながら、各種広報手段を十分活用すること。

イ ポスターの配布等

厚生労働省及び日本赤十字社は、本キャンペーン用ポスターその他の印刷物を作成し、都道府県、日本赤十字社都道府県支部等に配布すること。

ウ 若年層の献血者対策の推進

厚生労働省及び日本赤十字社は、十分に連携しながら、若年層への献血の推進及び将来の献血者に対する普及啓発を図ること。

エ 複数回献血の推進

日本赤十字社は、厚生労働省と十分に連携しながら、複数回献血クラブの会員数の増加及びサービスの向上を図ること。

(2) 都道府県等における実施事項

ア キャンペーン計画の策定

都道府県及び日本赤十字社都道府県支部は、十分に連携しながら、都道府県献血推進協議会、管内市町村及び各種献血推進団体の協力の下に、それぞれの地域の実情に即したキャンペーン計画を策定した上で本キャンペーンを実施すること。

イ 各種広報手段の活用

都道府県及び日本赤十字社都道府県支部は、本キャンペーンの実施に当たり、十分に連携しながら、各種広報手段を十分活用すること。

ウ ポスターの掲示等

都道府県及び日本赤十字社都道府県支部は、厚生労働省及び日本赤十字社から配布されるキャンペーン用ポスター等の掲示を行うとともに、企業、学校、病院、駅、各種団体、地域組織等にこれらを公衆の目につきやすい場所に掲示するよう依頼するなど、効果的な啓発活動に取り組むこと。

エ 若年層の献血者対策の推進

都道府県及び日本赤十字社都道府県支部は、若年者献血ボランティア組織、青少年のボランティア組織等との組織的な連携を構築し、若年層への献血の推進及び将来の献血者に対する普及啓発を図ること。

オ 複数回献血の推進

日本赤十字社都道府県支部は、複数回献血クラブにおいて、情報誌の配布、健康相談の実施等、サービスの提供を行うよう努めること。

都道府県は当該クラブの運営に協力すること。